

# 平成 27 年度第 1 期事業報告書

特定非営利活動法人 Synapse40

## 1 事業の成果

本団体は 2013 年 1 月 1 日に地域の 40 代の大人が学校と協働で教育にかかわる FYTS として発足しました。2014 年 9 月 1 日に FYTS の理念を継承した任意団体 Synapse40 を発足させ、主催事業として「(仮)みやぎライオンズクエスト研究会」の立上げに向けた「キックオフミーティング」やまちづくりシンポジウム等に協力してきた。また、代表の講演会等による団体の活動趣旨の啓発を続けてきました。

2015 年 6 月 4 日に NPO 法人への認証を受け、本年度の事業の一つであるライオンズクエストを組み込んだ「誰もやらない子ども駄菓子屋」プロジェクトを当初の計画をオーバーしてワークショップを行い委託販売も含めて 12 万円を超えて売り上げた。そのうち 10 万円を国際 NGO 団体に寄附をした。事前の作戦会議をボランティアも交えて実施してきた。また、学び直しをしたくとも学ぶ機会がない貧困層の子ども達に対しての志誠塾「おおさき寺子屋」を開設・運営する資金調達のために 3R(リサイクル, リユース, リデュース)の「もったいない寄附!不要本・CD 交換会」を実施したり、宮城県共同募金会と協働した「みやぎチャレンジプロジェクト」により助成金の提供を受け開塾に向けた準備を進めきた。

教育関係者指導力ブラッシュアップ事業については、教育関係者(教員, 学校を取り巻く大人・若者)の指導力ブラッシュアップを目指した「(仮)みやぎライフスキル教育研究会」の立上げに向けて年間 9 回の定例会をしており活動の広がりが出てきている。本団体が平成 29 年度まで事務局を担当することになっている。また、ライフスキル教育プログラムの普及・啓発に向けた課題解決のための「ワークショップ修了者の名簿管理とアンケート調査」を進めている。

## 2 事業に関する事項

平成 27 年 6 月 4 日～平成 28 年 5 月 31 日

### 2.1 特定非営利活動に係る事業

#### 2.1.1 若者の社会参画事業

- (1) 山形市東北芸術工科大学での学びを通じた地方創成コンファレンス山形大会へ参加し高校生を中心とした若者の地域活動の事例収集を行い、市内 NPO と連絡会を開いた。

#### 2.1.2 子どもの学び支援事業

- (1) 第 2 期の実施に向けて市教育委員会・子育て支援課とも連携をとって調査・研究を行った。また、茨城県高萩市を訪問・視察を行い広報・運営の仕方・プライバシーの確保について調査した。
- (2) 宮城県共同募金会「みやぎチャレンジプロジェクト」に応募し、ファンドレイジングをしながら地域の実態と志誠塾「おおさき寺子屋」の設立趣旨と取り組む内容の周知を行った。

#### 2.1.3 教育関係者指導力ブラッシュアップ事業

##### ■ 「(仮)みやぎライフスキル教育研究会」設立に向けたワークショップ

- (1) 平成 27 年度活動テーマ

「レジリエンスを高めるライフスキル教育」

- (2) 活動内容

##### ①対象者

Synapse40 会員及びワークショップ修了者で活動に賛同する者又はライフスキル教育プログラムに興味のある者(ワンワーク会員)

##### ②ねらい

ライフスキル教育プログラムの学習で得たスキルを自分の“引出し”にしまい、失敗・挫折・困難に直面した時、それらをより効果的に取り出して使えるようにするため、特にレジリエンスを高めることが期待できる単元を抜き出しプログラムを構成し会員の各学校で実践する。

##### ③活動の特色

P T S D (心的外傷後ストレス障害)と呼んでいる。一方これとは逆に衝撃的な出来事の後

著しい成長を遂げることを、PTG(心的外傷後成長)と呼んでいる。そのケア体制は当地でも震災後整いつつある。レジリエンスという観点からPTGに注目して、レジリエンスを高めるライフスキル教育プログラムに触れた者達がもう一度プログラムを見直し、学び直し、さらに実践して子どもの成長を認めたいと考えて定例会を実施した。

会員の実践の発表を中心としてきたキックオフミーティングから一歩進んで、専門的な知見を有する講師陣から指導助言を受けることにより、より知識を確実なものとし実践に結びつけられ、生徒の変容や親子関係の変化に留まらず、教師の満足感や達成感、自信の獲得へとつながり、学校間での連携による成果が期待されている。将来的には校種を超えた教員が集い学ぶ磨き合える研究会として県内各地区まで広がることを期待しているものです。

#### ④活動時期および内容

##### a 定例ワークショップ

原則、第2週の水曜日午後6時半～8時半

##### b 場所

原則、大崎市市民活動サポートセンター会議室

##### c ワークショップのテーマと講師

・第1回(7月8日)「レジリエンスとは」	輪読会とワーク【NPO法人Synapse40講師】	3名参加
・第2回(8月5日)「レジリエンスとライフスキル教育プログラムの共通点は」	ライフスキル教育ミニセミナー①【JYID上級講師佐渡涼子氏】	9名参加
・第3回(9月9日)「私が考えるレジリエンスの育成は1」教育ファシリテーションワークショップ【NPO法人まなびのたねネットワーク代表理事伊勢みゆき氏】		9名参加
・第4回(10月7日)「私が考えるレジリエンスの育成は2」	【NPO法人まなびのたねネットワーク代表理事伊勢みゆき氏】	8名参加
・第5回(11月12日)「転換期をいきる若者への学校教育とは」	兼特別講演会【法政大学キャリアデザイン学部教授児美川孝一郎】	20名参加
・第6回(12月9日)「レジリエンスとライフスキル教育プログラムの共通点は」	講話【NPO法人Synapse40講師】	3名参加
・第7回(1月6日)「ライフスキル教育プログラムを取り入れた社会貢献活動の事例を聞こう」	講話【NPO法人Synapse40講師】	7名参加
・第8回(2月10日)「各自の実践を発表しよう」実践発表会		9名参加
・第9回(3月9日)「今年度のまとめ」6名参加		
<b>合 計</b>		<b>72名参加</b>

#### (3) 後援・協力団体

①後援 大崎市教育委員会

②協力団体 NPO法人青少年育成フォーラム、ライオンズクラブ国際協会332-C地区  
NPO法人まなびのたねネットワーク

#### 2.1.4 住みよいまちづくり事業

##### ■ 誰もやらない「2015子ども駄菓子屋プロジェクト

##### (1)活動のねらい

誰かに役に立つことを経験させることにより自己を肯定的に捉え自分に誇りを持って自尊感情を高めさせる。

##### (2)参加者

古川地区3中学校区小学4～5年生10名参加

##### (3)活動の特徴

- ①活動をとおして「小学生版ライフスキル教育プログラムを4単元を体験する。
- ②商売に必要な基礎的な知識を体験をとおして学ぶ。
- ③販売体験の売上の一部を他の困っている寄附を受けたい団体に投票して寄附先を決定する。
- ④親を巻き込んだ活動とともに一人親家庭の子どもの支援体制を整えている。
- ⑤活動に多数のボランティアの支援をもらっている。

##### (4)活動日

平成27年7月12日から合計13日間

販売実践日 8月3・4日

(5) 団体への寄附金・寄附先

① 団体への寄附 80,209円

② 他団体への寄附

- ・ 認定 NPO 法人セーブ・ザ・チュルドレンジャパン 5万円
- ・ 認定 NPO 法人シャプラニール 3万円
- ・ 認定 NPO 法人 IVY Youse 2万円

(5) ボランティア参加者数 38名(延べ)

■ 読書推進プロジェクト「もったいない寄附!不要本・CD交換会」

(1) 活動のねらい

これまで取り組まれていなかった不要になった本等を交換することで3R(リサイクル, リユース, リデュース)の考えを啓蒙し, 読書促進に役立てる。

(2) 参加者

一般市民

(3) 活動の特徴

- ① 団体には学び直しをしたくとも学ぶ機会がない貧困層の子ども達に対する志誠塾「おおさき寺子屋」を開設・運営する資金調達のための寄附金にする。
- ② 児童館等に絵本等を寄附をする。
- ③ 寄附者・志誠塾参加者・団体ともに「三法よし」の仕組みづくりをする。

(4) 活動日

平成28年5月5日

(5) 寄附

- ・ 本類 278冊 CD 96枚 DVD 5枚 書き損じハガキ 79枚 インクカートリッジ 54個
- ・ 換金 11,488円(任意団体時の寄附物品も含む)

(6) ボランティア参加者数 12名(延べ)

2.1.5 ライフスキル教育プログラムの普及・啓発に向けた課題解決のための「ワークショップ修了者の名簿管理とアンケート調査」

- ① 「LQ過年度分修了者名簿データ入力業務」(2016.2.1~2016.3.31)
- ② 「アンケート業務・4月異動者分名簿データ入力業務」(2016.3.1~2016.5.31)

2.1.6 講演活動

- ・ 12/22(火) 富谷ライオンズクラブ主催「ライオンズクエスト説明会」 富谷町教育委員会
- ・ 2/4(木) 青少年のための宮城県民会議(とらいゆ~す MIYAGI)主催 地域研修会(大崎・栗原)
- ・ 2/24(木) ライオンズクラブ333-C地区主催「ニューメンバーセミナー」石巻グランドH
- ・ 5/14(月) 名取市公民館学習支援員研修「子どもの居場所の現状と取り組み事例」講話
- ・ 5/24(日) 吉野作造記念館「暮らしの向上を求めて」コメンテーター

2.1.7 情報発信

① 新聞掲載

- ・ 大崎タイムス 10回掲載
- ・ ライオンみやぎ第41巻3号

② Facebook等の運用

- ・ Facebook ページ <http://www.facebook.com/synapse40>
- ・ ブログ <http://blog.canpan.info/synapse40/>

③ 広報

- ・ 2/26(金) FMおおさき 生番組出演

2.1.8 その他

(1) 第一回理事

- ① 日時 5月15日 19時~20時30分
- ② 場所 大崎市市民サポートセンター
- ③ 議事・会員、寄附者の募集と管理について

- ・企業との連携について
- ・今年度の事業計画の各プロジェクトについて
- ・活動の広報について

(2) 第二回理事

- ①日時 8月21日 18時30分～19時45分
- ②場所 大崎市市民サポートセンター
- ③議事
  - ・今年度の事業計画について
  - ・会員、寄附者の拡大について
  - ・助成金獲得に向けた来年度の事業構想について
  - ・他特定非営利活動団体の会員等の加入について

(3) 第三回理事

- ①日時 10月5日 19時30分～20時45分
- ②場所 大崎市市民サポートセンター
- ③議事
  - ・子ども駄菓子屋プロジェクトの「ステップ5寄附行為」と修了式について
  - ・子どもの学び支援事業「学び直し塾(仮称)志誠塾」について
  - ・社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業の展開について

(4) 第四回理事

- ①日時 1月13日 19時00分～20時30分
- ②場所 大崎市市民サポートセンター
- ③議事
  - ・子どもの学び支援事業「学び直し塾(仮称)志誠塾」について
  - ・社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業の展開について

(5) 第五回理事

- ①日時 3月2日 19時00分～20時45分
- ②場所 大崎市市民サポートセンター
- ③議事
  - ・社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業の展開について
  - ・子どもの学び支援事業「学び直し塾(仮称)志誠塾」キックオフについて
  - ・第1期通常総会について

(6) 第六回理事

- ①日時 5月11日 18時30分～20時30分
- ②場所 大崎市市民サポートセンター
- ③議事
  - ・各種規則・規程について(就業規程・旅費規程・役員の報酬規程等)について
  - ・役員の選任について
  - ・28年度の6事業に沿った活動案の検討について

(7) 第七回理事

- ①日時 6月17日 18時30分～20時30分
- ②場所 大崎市市民サポートセンター
- ③議事
  - ・理事の業務担当について
  - ・第一期通常総会の計画について役員の選任について
  - ・自販機設置について28年度の6事業に沿った活動案の検討について

## 2.2 その他の事業

実施していない